

新型コロナウイルス感染症流行下の 日本人旅行者の動向（その15）

～JTBF旅行意識調査結果より～

2021年10月11日

公益財団法人日本交通公社
観光文化振興部・観光地域研究部

調査結果

1. 今後の旅行先選択や旅行行動の変化

(1) 変化の有無 …… p.4

(2) 旅行の計画や旅行先での行動で意識すること …… p.5

2. 観光地への支援

(1) 支援の意向と経験 …… p.6

(2) 支援の内容 …… p.7

3. 新型コロナ収束後の旅行意向 …… p.8

調査概要

調査名 : JTBF旅行意識調査
 調査対象 : 全国18～79歳の男女（調査会社のパネルより抽出*）
 調査方法 : 郵送自記式調査*

■ 20年5月調査 調査期間：2020年5月20日～6月5日

年齢（歳）	男性								女性								合計
	18-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	18-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	34	91	113	150	120	137	100	745	22	78	111	127	116	149	124	727	1,472
構成比（%）	2.3	6.2	7.7	10.2	8.2	9.3	6.8	50.6	1.5	5.3	7.5	8.6	7.9	10.1	8.4	49.4	100.0

■ 20年12月調査 調査期間：2020年11月26日～12月10日

年齢（歳）	男性								女性								合計
	18-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	18-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	15	97	107	128	126	121	106	700	17	85	131	151	119	141	120	764	1,464
構成比（%）	1.0	6.6	7.3	8.7	8.6	8.3	7.2	47.8	1.2	5.8	8.9	10.3	8.1	9.6	8.2	52.2	100.0

■ 21年5月調査 調査期間：2021年5月26日～6月16日

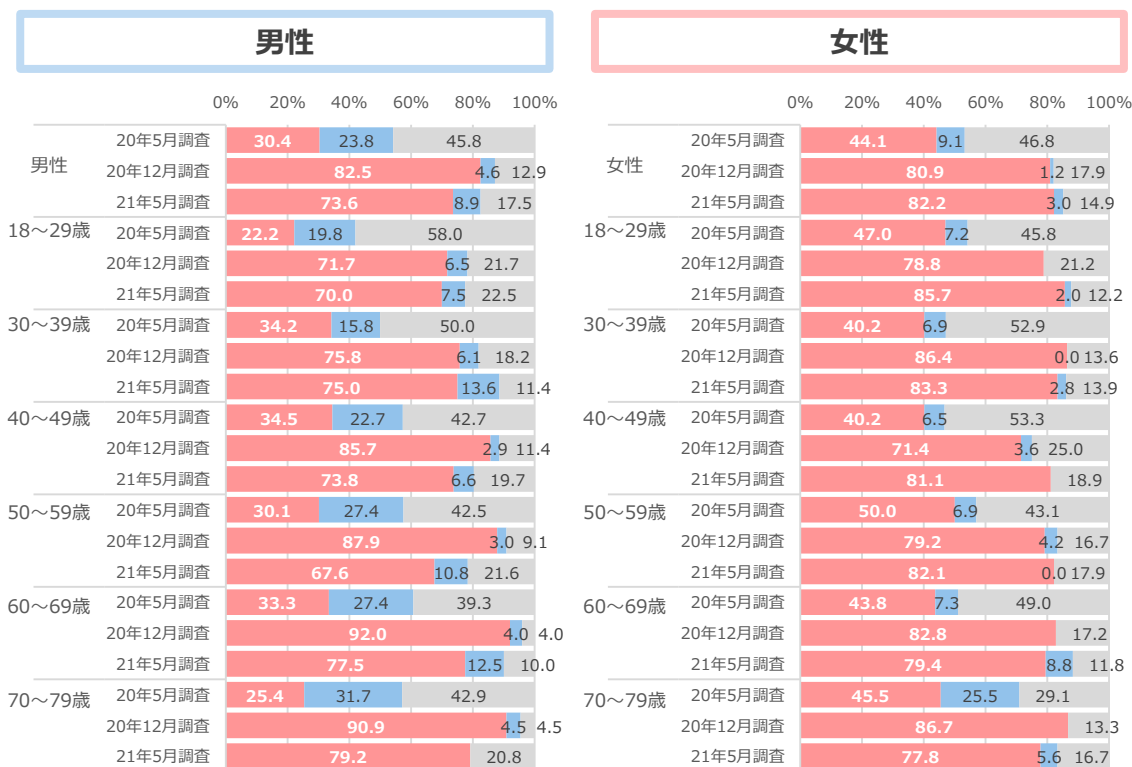
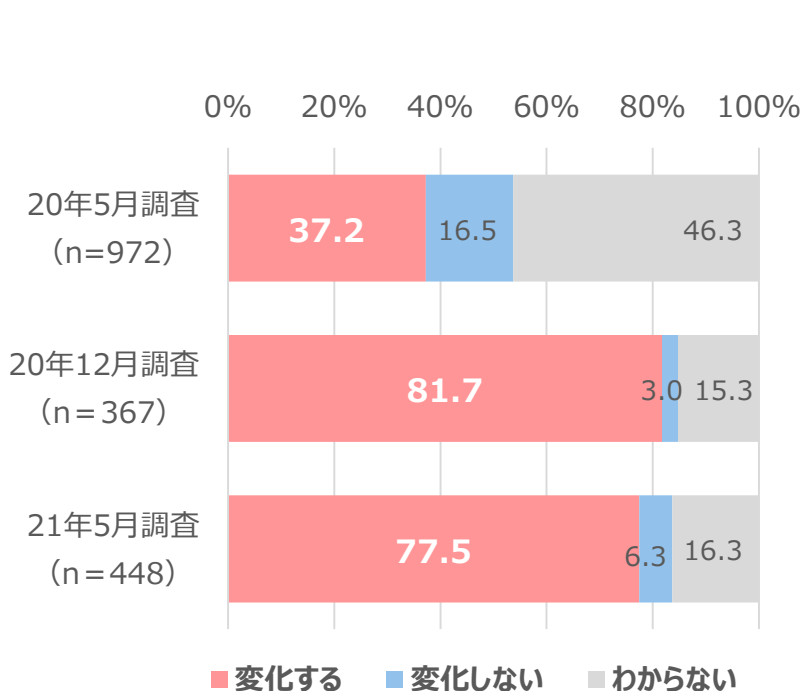
年齢（歳）	男性								女性								合計
	18-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	18-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	14	108	126	151	113	127	110	749	13	103	105	132	106	149	116	724	1,473
構成比（%）	1.0	7.3	8.6	10.3	7.7	8.6	7.5	50.8	0.9	7.0	7.1	9.0	7.2	10.1	7.9	49.2	100.0

* 国勢調査時の人口に基づき、住宅地図データベースから世帯を抽出し、個人を割り当てた。これにより、地域、性年代の偏りなく調査対象を抽出した。
 その上で郵送により調査票を送付し、回答者自身が記入を行う自記式により回答を得た。

今後の旅行先選択や旅行行動 「変化する」が8割

- 今後の旅行先や行動に関する変化については、20年5月調査では「わからない」が半数弱を占めましたが、20年12月調査および21年5月調査では「変化する」が8割を占めました。多くの人が、コロナ禍を経て旅行のあり方が変化すると考えています。
- 直近の21年5月調査について性年代別で見ると、70代を除き、女性のほうが「変化する」という回答が高くなりました。

Q. 新型コロナウイルスの流行は、今後のあなたの旅行先の選択や旅行先での行動に変化を与えますか。
 (収束後/コロナ禍に旅行に行きたいと回答した人のみ、無回答除く)



今後の旅行では、密や団体行動の回避を意識

- 旅行の計画や旅行先での行動について、今後の旅行で意識することは、「混雑場所の回避」「混雑日・時期・季節の回避」「混雑時間の回避」「混雑状況の事前確認」など密を避ける行動が上位となりました。
- 「不特定多数が参加する団体ツアーへの参加自粛」「バスツアーへの参加自粛」などのツアーへの参加を控える行動や、「一人または身近な人と少人数での旅行」も強く意識され、コロナ禍では、よりプライベート性の高い旅行が志向されています。

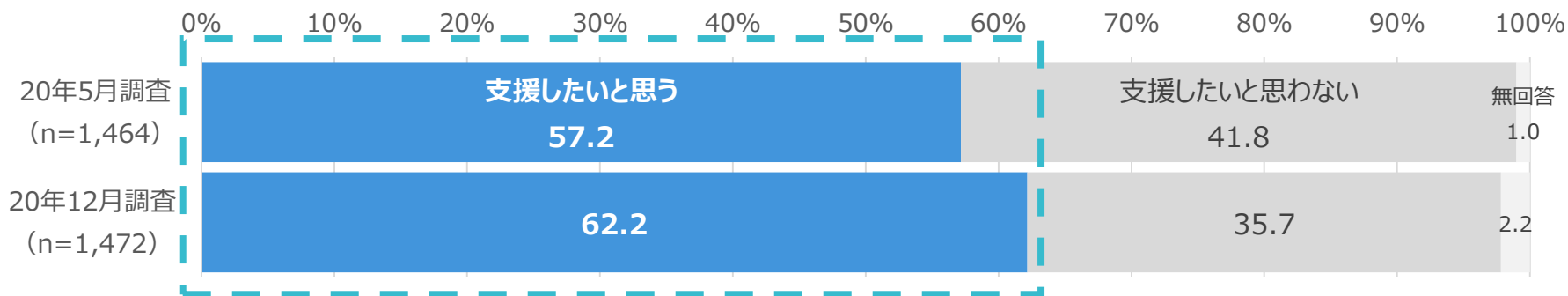
Q. 旅行の計画を立てるときや旅行先での行動において、意識することは何ですか。【複数回答】 (コロナ禍に旅行に行きたいと回答した人のみ、無回答除く)

		20年12月 (n=379)	21年5月 (n=441)	増減
混雑緩和	混雑する場所を避ける	83.9	71.0	-12.9
	休日や混雑する時期・季節を避ける	62.3	60.8	-1.5
	混雑する時間帯を避ける	57.0	58.3	1.3
	混雑の状況を事前に確認する	52.0	55.6	3.6
ツアー等への参加	不特定多数が参加する団体行動ツアーへの参加を控える	63.9	49.4	-14.4
	バスツアーへの参加を控える	54.1	42.4	-11.7
	職場や地域、サークル等の団体旅行への参加を控える	46.2	35.8	-10.3
	専門知識をもったガイドから現地の自然や文化等に関する解説を受けるツアーへの参加を控える	16.1	11.1	-5.0
旅行計画の立て方	一人または身近な人と少人数で旅行する	49.1	54.9	5.8
	公共交通機関（列車、バス、船等）の利用を控える	49.9	30.8	-19.0
	複数の場所への立ち寄りを控える	25.9	18.8	-7.0
	旅行先での滞在時間・日数を短くする	25.1	17.7	-7.4
	ゆとりをもって旅行先での滞在日数を長くする	7.1	12.0	4.9
宿泊先	温泉旅館では露天等の専用風呂がそなわった客室を選択する	27.2	30.8	3.7
	民泊の利用を控える	29.6	26.8	-2.8
	予約できる観光施設（遊園地、博物館、庭園など）を選ぶ	14.2	19.7	5.5
その他	なるべく非接触型で決済する	35.4	36.1	0.7
	不特定多数が入る大浴場の利用を控える	32.2	27.9	-4.3

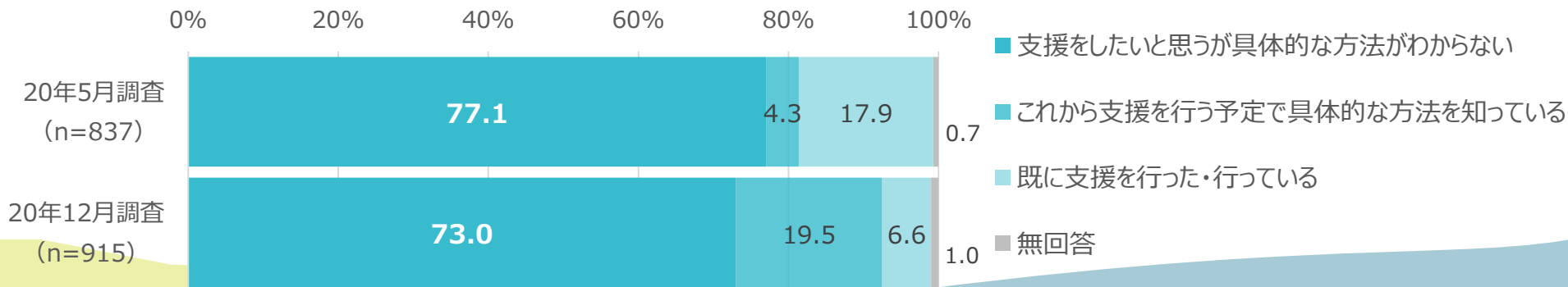
観光地への支援 「支援したいが具体的な方法が分からない」が7割

- 新型コロナウイルスの流行によって被害を受けた観光地に対する支援意向については、20年5月調査、20年12月調査いずれも6割が「支援したい」と回答しました。
- 一方、「観光地に対し支援を行いたい」と回答した人に支援の実施経験を尋ねると、いずれの時期も「支援したいと思うが具体的な方法がわからない」が7割以上を占めました。支援意向がある人々に対し観光地がしてほしいことを伝えることで、支援につなげられる可能性があると考えられます。

Q. 新型コロナウイルスの流行によって、観光客数が大幅に減少し経済的な影響を受けている観光地に対して、何か支援を行いたいと思いますか。



Q. 新型コロナウイルスの流行によって影響を受けた観光地に対して、支援を実施したことがありますか。



観光地への支援 「現地への旅行」への意向が高まる

- 観光地への具体的な支援の方法を知っている人と既に支援を行った・行っている人に対してその具体的な内容を尋ねると、20年5月調査、20年12月調査いずれも「インターネットを通じての現地商品の購入」「現地への旅行」「ふるさと納税での寄付」が上位を占めました。
- 20年12月調査では、「収束後に利用できるチケットの先行購入」「現地への旅行」が10ポイント以上増加していることから、現地への来訪意向が高まっていると考えられます。

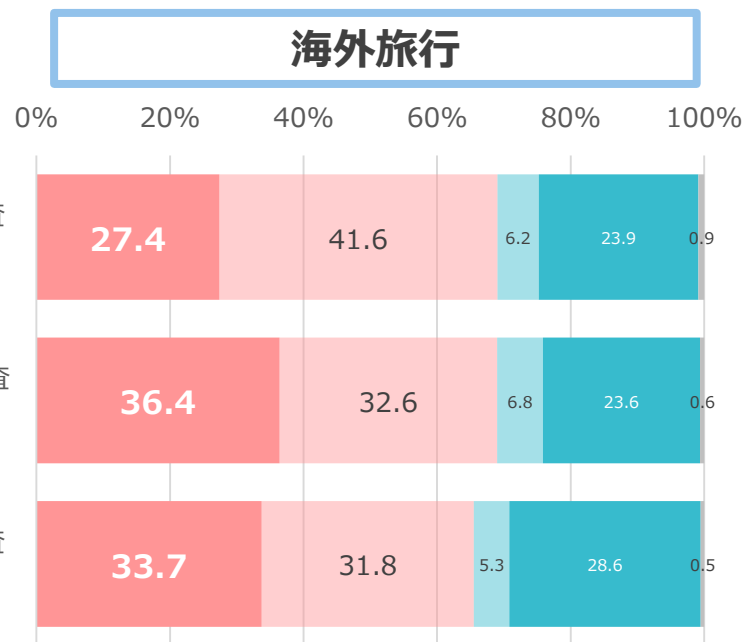
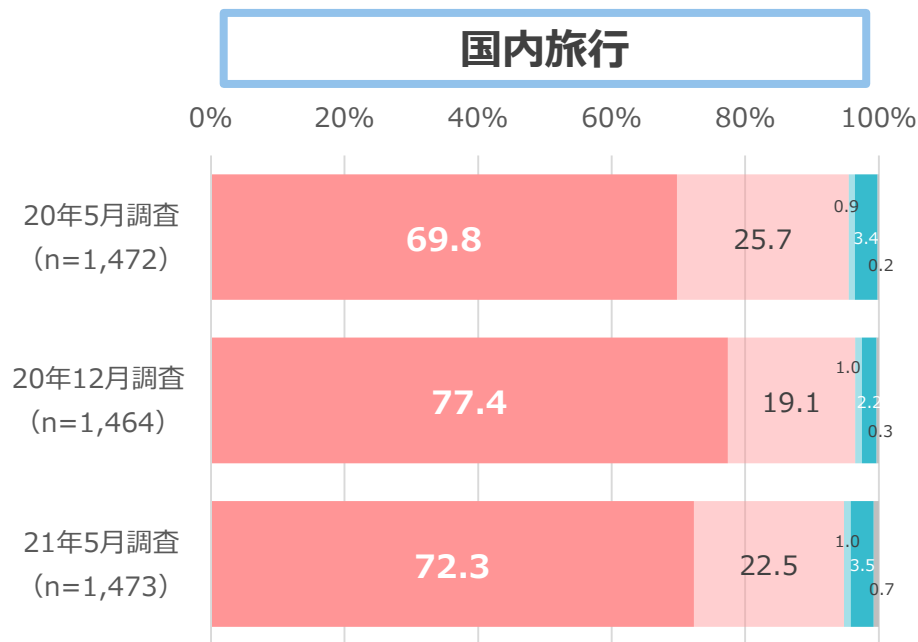
Q. 新型コロナウイルスの流行によって影響を受けた観光地に対して、具体的にどのような支援を実施しましたか（する予定ですか）。（観光地への具体的な支援の方法を知っている人および既に支援を行った・行っている人のみ）【複数回答】

	20年5月調査 (n=186)	20年12月調査 (n=238)
インターネットを通じての現地商品の購入	33.9	50.0
現地への旅行	38.7	49.2
ふるさと納税での寄付	27.4	30.7
新型コロナウイルスの流行収束後に利用できるチケットの先行購入	9.7	20.6
アンテナショップ等の店舗での現地商品の購入	21.0	19.7
クラウドファンディングでの寄付	7.5	11.8
地域の情報の発信	0.5	0.8
その他	4.3	1.7

収束後の旅行意向は 国内7割、海外3割

- 新型コロナ収束後に観光レクリエーション旅行へ行きたいかを尋ねたところ、国内旅行についてはいずれの調査時期においても約7割が「行きたい」と回答し、特に、GoToトラベルキャンペーン期間中に実施した20年12月調査における旅行意欲が高くなりました。
- 一方、海外旅行については「行きたい」は3割前後にとどまり、「当面は行きたくない／様子をうかがう」が3～4割を占めました。コロナ禍により海外旅行に対しては慎重な姿勢がとられています。

Q. 新型コロナ収束後、観光レクリエーション旅行へ行きたいと思いますか。



■ 行きたい

■ 収束後も、もう行きたくない

■ 無回答

■ 当面 (2年間程度)は行きたくない／様子をうかがう

■ 新型コロナウイルスの流行に関係なく、旅行には行きたくない

収束後の国内旅行 女性20代・30代は7.5割以上が「行きたい」

- 新型コロナ収束後の国内旅行への意欲は、いずれの調査時期においても女性20代・30代で「行きたい」が7.5割を超えており、高い旅行意欲を示しています。
- 女性70代の「行きたい」の推移を見ると、緊急事態宣言下にあった20年5月および21年5月には6割を下回りましたが、20年12月には7.5割に迫り、他の性年代に比べ変動幅が大きくなっています。

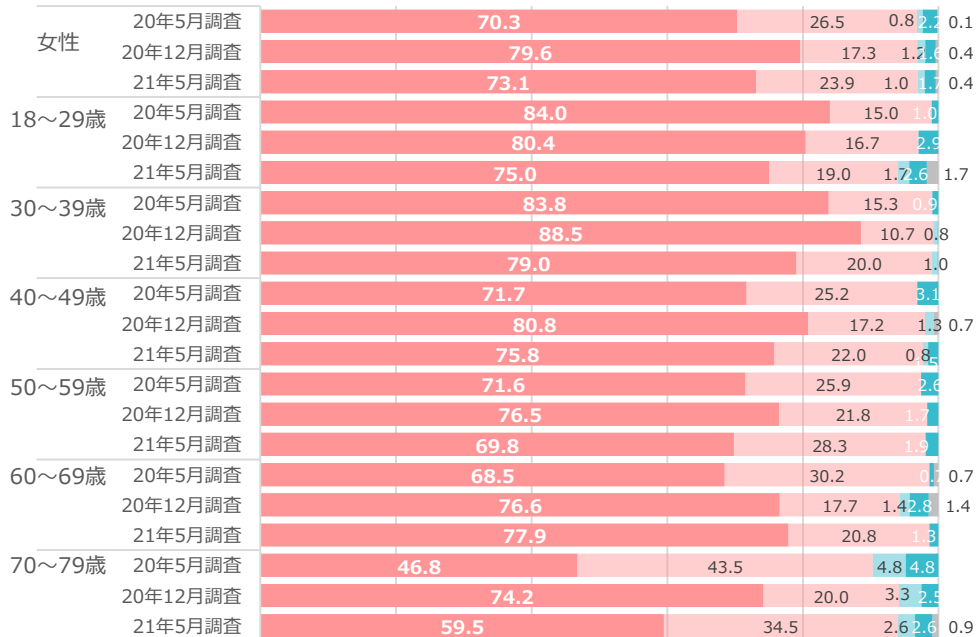
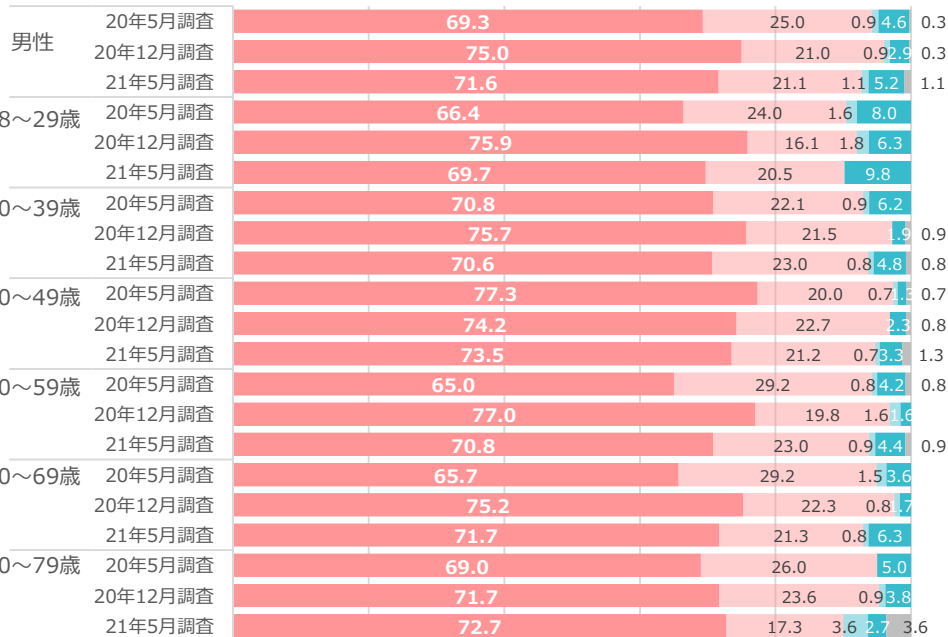
Q. 新型コロナ収束後、国内の観光レクリエーション旅行へ行きたいと思いませんか。

男性

女性

0% 20% 40% 60% 80% 100%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 行きたい ■ 当面 (2年間程度)は行きたくない/様子をうかがう ■ 収束後も、もう行きたくない ■ 新型コロナウイルスの流行に関係なく、旅行には行きたくない ■ 無回答

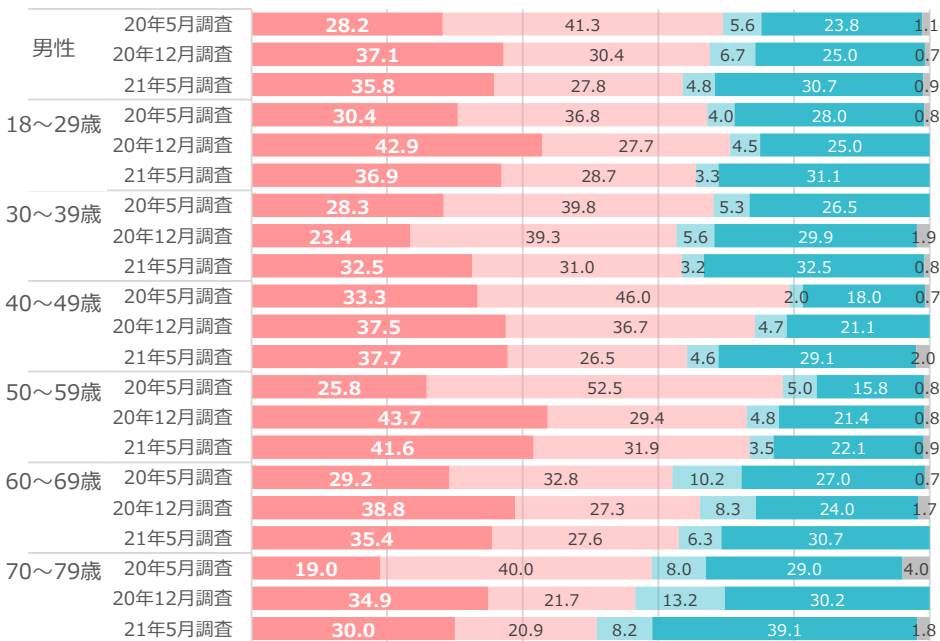
収束後の海外旅行 女性20代は4割以上が「行きたい」

- 新型コロナ収束後における海外旅行への意欲は、男女で顕著な差は見られませんでした。
- 「行きたい」について見ると、いずれの調査時期においても女性20代では4割を超える一方、女性70代では高くとも2.5割にとどまり、年代による差が見られました。

Q. 新型コロナ収束後、海外の観光レクリエーション旅行へ行きたいと思いませんか。

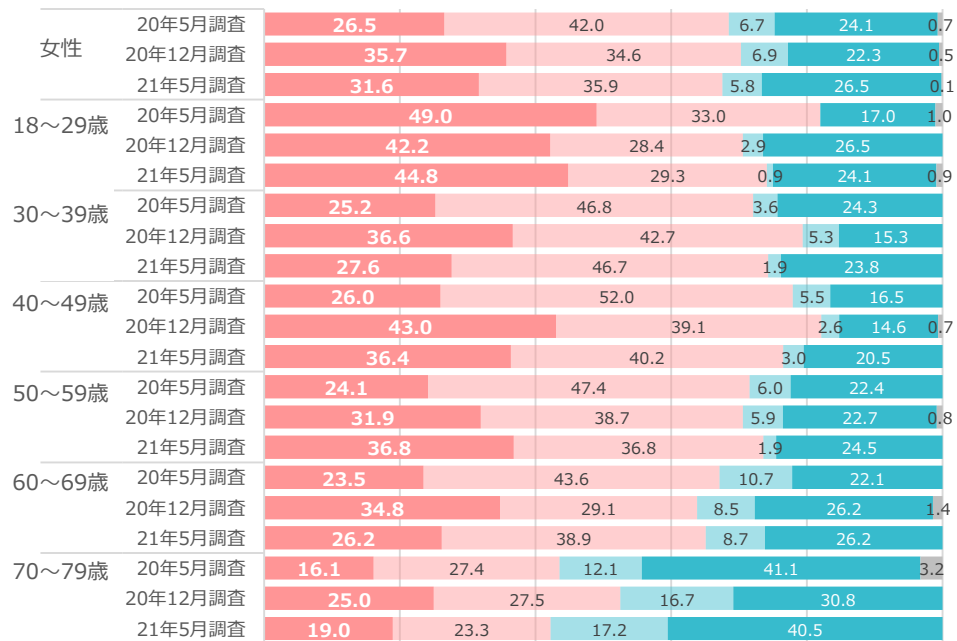
男性

0% 20% 40% 60% 80% 100%



女性

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 行きたい ■ 当面 (2年間程度)は行きたくない/様子をうかがう ■ 収束後も、もう行きたくない ■ 新型コロナウイルスの流行に関係なく、旅行には行きたくない ■ 無回答

収束後の旅行 普段の旅行頻度が高いほど意欲的

- 新型コロナ収束後の旅行意向を普段の旅行頻度別に見ると、国内旅行、海外旅行いずれも、旅行頻度が高いほど旅行意向も高い傾向が見られました。
- 直近の21年5月調査の国内旅行を見ると、あまり旅行に行かない層では「収束後も、もう行きたくない」が3.0%ですが、2年に1回程度以上行く層ではほぼ0となりました。定期的に旅行に行っていた人においては、もう旅行に行きたくないと思う人はほとんどいないようです。ただし、年に1~2回旅行に行っていた層でも「当面は行きたくない/様子をうかがう」という回答が1.5割を占めることから、回復までの時間には個人差があると考えられます。

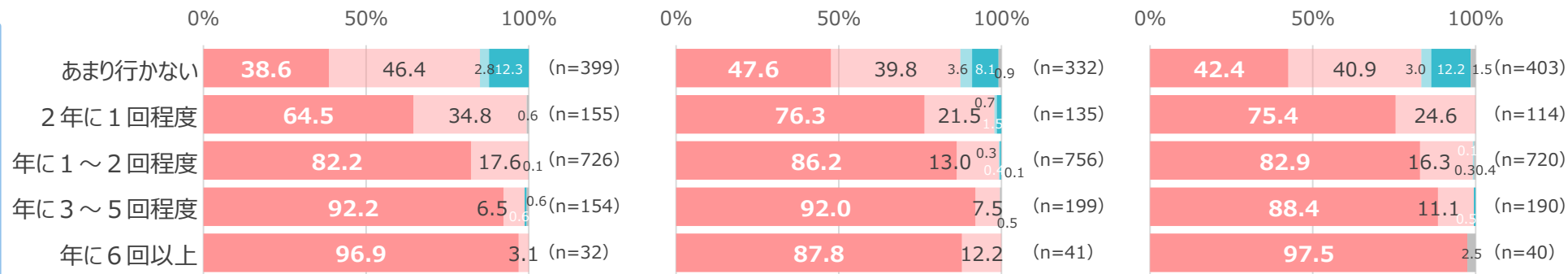
Q. 新型コロナ収束後、観光レクリエーション旅行へ行きたいと思えますか。

国内旅行

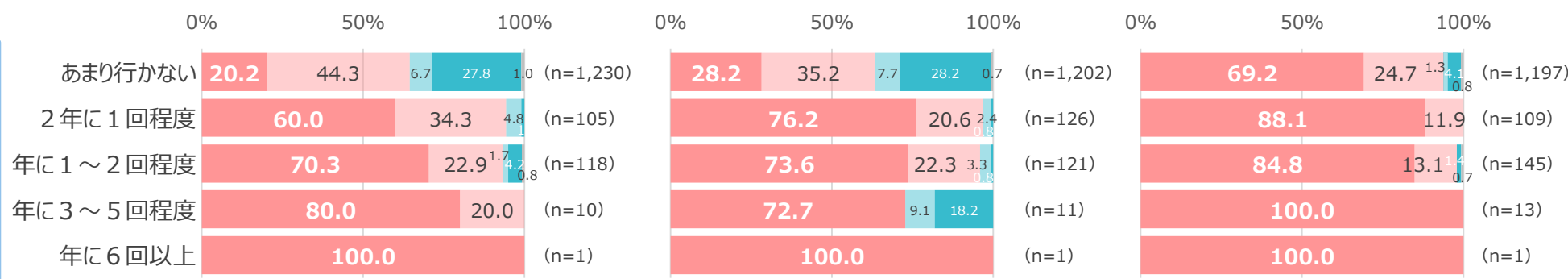
<20年5月調査>

<20年12月調査>

<21年5月調査>



海外旅行



■ 行きたい ■ 当面 (2年間程度)は行きたくない/様子をうかがう ■ 収束後も、もう行きたくない ■ 新型コロナウイルスの流行に関係なく、旅行には行きたくない ■ 無回答

新型コロナウイルス感染症流行下の日本人旅行者の動向（その15）

～ JTBF旅行意識調査結果より ～

2021年10月11日発行

公益財団法人日本交通公社

観光文化振興部・観光地域研究部

五木田 玲子 / 安原 有紗 / 仲 七重

- 本資料は著作物であり著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い引用する際は必ず出所を明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する場合は著作権者の許諾が必要ですので下記お問合せ先までご連絡ください。

公益財団法人日本交通公社 観光文化振興部

電話番号：03-5770-8360

Website：<https://www.jtb.or.jp/>